

カンダハール (2001)

SAFAR E GHANDEHAR
KANDAHAR [仏]

メディア 映画

ジャンル ドラマ ドキュメンタリー

製作国 イラン

色彩 Color

時間 85分

初公開日 2002/01/12

公開情報 オフィスサンマルサン

【解説】

「サイクリスト」「パンと植木鉢」などの公開で近年日本でもすっかりお馴染みとなったイランの巨匠モフセン・マフマルバフ監督が、いまもってもホットなテーマといえるアフガン難民の問題に鋭く迫った問題作。映画完成後に期せずして米国同時多発テロという惨事が発生し、一気に世界中の注目を集めることとなった。

2001年9月11日に発生した前代未聞のテロ事件。この首謀者とされる人物を匿うタリバン政権の最高指導者オマル師の拠点こそアフガニスタンの“カンダハール”である。内戦を逃れてカナダへ移住したアフガニスタン人女性ジャーナリスト。ある日、彼女は母国アフガニスタンに残してきた妹からの手紙を受け取る。そこには、この困難な状況に耐えかねた妹の悲痛な叫びが記されていて、彼女の自殺を仄めかす文章がしたためられていた。姉はなんとしてでも妹を助け出したい一心で、カンダハール目指して決死の覚悟でアフガニスタン潜入を図る……。

【クレジット】

監督	モフセン・マフマルバフ	Mohsen Makhmalbaf
製作	モフセン・マフマルバフ	Mohsen Makhmalbaf
脚本	モフセン・マフマルバフ	Mohsen Makhmalbaf
撮影	エブライム・ガフォリ	Ebrahim Ghafori
出演	ニルファー・パズィラ	Niloufar Pazira
	ハッサン・タンタイ	Hassan Tantai
	サドユー・ティモリー	Sadou Teymouri